

'95 創立40年記念誌

平

尾



大阪市立平尾小学校

二、浪連の海に花と咲く
汐の香りのなつかしき
心ゆたかに伸び伸びと
海原わたる 汐風に
身をまかせると
伸びゆくわれら平庵のわれら

三、目くらの空にかかり立つ
星の光のまよひかき
仰ぐ瞳もさわやかに
宇宙にひろく夢の花
希望の歌を鳥らかに
歌うよわれら平庵のわれら

校歌

(作詞作曲 山中三郎)

一、春にやまがけ咲く花の
梅の香りのゆかしさよ
心やさしくあたたかく
寒をおそれぬけたかきよ
ふくらむ胸にけいけいと
学ぶよわれら平康のわれら



も く じ

● 正門 ● 校歌 ● 校章旗 ● 南門	
● ごあいさつ	1
● 平尾小学校40年のあゆみ	3
● 平尾小学校での思い出	7
● 教職員名簿（昭和61年度～平成7年度）	11
● 創立以来のPTA会長 ● 昭和61年以降のPTA会長・役員	12
● 現在の教職員 ● 学校校医・薬剤師	13
● 本校の教育	14
● 学校行事	15
● 学校の様子	17
● PTA組織と活動	18
● 校区の様子	19
● 地域の活動	20
● 平尾小学校40年記念事業委員会	21
● 校区内各種団体役員・委員名簿	22
● あとがき ● 学校周辺航空写真	

大阪市立平尾小学校

創立 40 年記念誌



平成 7 年 11 月 4 日



今 創立40年の年に



平尾小学校長
若狭 弘之

平成7年(1995年)平尾小学校は創立40年目をむかえることになりました。平成6年までに卒業していった児童7,356人、10月1日現在在籍している児童524人、途中転出していった児童をあわせると8,000人をこえる子ども達がこの平尾小学校で過ごしました。最初の卒業生は今年50才になっています。

まだまだ同じ大正区内の小学校では歴史はそう古くはありません。しかし、それまでにつくられた学校の伝統とか社協連町会をはじめ地域各団体の学校に対する支援、協力、PTAを中心とする保護者の皆さんの学校に対する思いは絶大なものであります。そして同窓会、また平尾小学校で勤務した多数の教職員の方々、こうした人それぞれがこの平尾小学校を縁とし、ひとつの大きな輪をつくっていることは大いに自慢していいことです。

私自身昨年から学校長として赴任しその歴史の一コマの中に、児童一人ひとりにかかわって教職員の協力を得ながら日々頑張っています。あと数年で21世紀。社会は世界は日々流動化し、混沌としています。個人の価値、物質のみの追求に追われ、ほんとうの心、心のやさしさやまわりの人に対する思いやり、社会を形成していく自己をつくる努力が軽んじられる風潮があります。こうした傾向に流されることなく、今こそ伝統を生かし我が国自身のよさを知り、いまわしい戦争の体験をくりかえすことなく、地球人としての視点で世の中に立ちむかっていく児童の基礎づくりに励んでいかなければとの思いでいっぱいです。

そのためにも今年創立40年をむかえた平尾小学校が児童にとって意義あるようにしておきたいと考えます。皆様方のご尽力に心から感謝します。

創立40年を迎えて



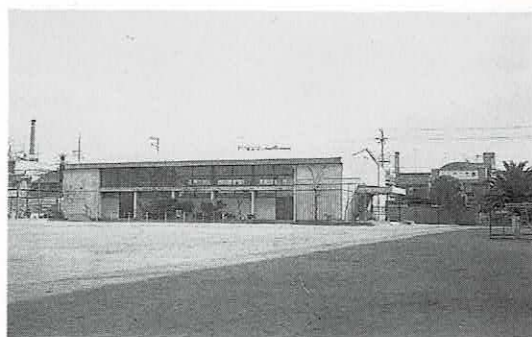
創立40年記念事業委員会
委員長

中道 良明

平尾小学校創立40年を迎え心からお慶び申し上げます。意義ある記念式典並びに祝賀会を開催するにあたり、地域の皆さんに、格別のご協力をいただき、記念事業委員会を代表して厚くお礼申し上げます。

本校は平尾地域の歩みと共に発展し、多くの有名スポーツ選手や、各界で活躍する卒業生を送り出してまいりました。創立当時は243人の児童数、二階建校舎一棟だった。その後児童数が1,892人を最高になり、昭和49年4月に小林小学校が分校から独立した。当時のPTA会長として思い出の多い時代でもあった。当時の講堂も昨年新らしく、講堂兼体育館屋上にプールを併設され竣工いたしました。いよいよ施設が充実し、21世紀にむけて有為の人材育成と、生涯教育の場として、今後地域の活性化の拠点として大きく貢献して行くことでしょう。

平尾の地に生れ育った者として、時の流れに負けずに、平尾小学校が益々発展して行くことを心からお祈りいたします。



創立40年を祝す



PTA会長
岸口 正 樹

平尾小学校創立40年を迎え、心よりお慶び申し上げます。平尾地域の発展と共に歩んできた当校も、40才となりました。

歴任教職員の皆様や多くの方々のご尽力によって、校舎、講堂等の施設、設備の充実、教育内容の充実がはかられてきた事に、感謝の念でいっぱいです。

私自身、本校10年の時に6年生に在籍、娘は40年に6年生に在籍するという、平尾小学校の記念すべき節目に、親娘がこの学び舎で育った感慨は一しおです。

その間、戦後復興から経済の成長へとつき進んだ私の時代から、学校にパソコンまで導入され、科学の進展と共に歩む平尾小学校の現状を見ました。

さて、本年1月17日阪神大震災が occurredしました。自然へ畏敬の念を持つどころではなく、自然の大きな力に戦慄さえおぼえる出来事でした。

ここで、私達は、身近なものにも、科学の目を向け探究し、多くの情報から、自ら選別し、判断・決断し、事態に対応する処理能力、等を身につけなければならぬ事を痛感しました。

これらは、今後の教育の課題だとも思います。平尾小学校創立40年を契機に、すばらしい歴史と伝統の上に、この今日的学校教育のとりくみと相まって、本校が更に充実発展されますよう心より祈念いたします。

終わりに、本校40年記念事業委員会の設立推進に多大なるご尽力と、温かいご協力を賜りました地域各団体をはじめ、同窓諸先輩、学校教職員の皆様及びPTAの方々に対しまして、深く感謝の意を表し、お祝いの言葉といたします。

平尾小学校40年の思い出



平尾町会連合会
会長
大城 眞 榮

北恩加島町が、大阪市区画整理事業の一貫として全町平尾地区に移転し、平尾小学校が北恩加島小学校分校として創立開校は、昭和31年4月、当時一教室で出発したとのこと、驚くなかれ十年経過した昭和47年には生徒数1,892人に達したと言われる。

平尾小学校十年歩みと歴史は苦節十年の教育の実情だったと思う。下級生と上級生に分けて下級生は午前中、上級生は午後と異質な授業実施。大阪市教育上きわめて例なき指導の実態と信ずる。当時の教職員の方の誠心誠意のご指導、熱意に全校の子供達大いに応え、執念の努力は当時を忍び今更の如く胸痛む思いである。

42、3年頃と思うが現在の小林小学校が平尾小学校分校として建設され、昭和47年度開校され4月開校時に600人の子供達が移動したのですが平尾に残る児童は1,300人余りだった。

小林小学校独立後、平尾小学校も平常な教育指導に戻り、20年間の紆余曲折の空白の年月を校長先生先頭に教職員の方々、全校児童一心同体の日進月歩の努力が報われ美事な平尾小学校が生まれ変わり目出度くここに40年記念式典を迎えるに至り、学校は当然校下区民の慶びもこれに勝るものはなしと絶賛、心からの祝福をおしみません。我が平尾校が50年100年は勿論のこと、永遠の発展と平和を祈念し私の40年の思い出といたし祝詞といたします。

平尾小学校40年のあゆみ

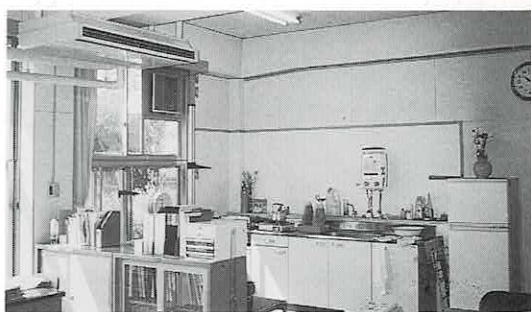
- 昭和30年 1月22日
木造校舎二階建一棟 7 教室・職員室・管理
作業員室竣工
- 昭和30年 9月12日
大阪市立北恩加島小学校分校とし開校
- 昭和31年 4月 1日
大阪市立平尾小学校として独立(6 学級)
- 昭和31年 6月10日
本校通学区域決定につき、この日を創立記
念日と制定
梅花に旭光を配した校章を制定
- 昭和32年 6月29日
第二期工事、鉄筋校舎三階建 6 教室竣工、
落成式举行
- 昭和32年 7月 1日
えんじ色の地に金糸で校章を刺繍した校旗
制定
- 昭和33年 3月17日
大阪市立平尾小学校第1回の卒業式を举行
卒業生47名
- 昭和33年 3月26日
第三期工事鉄筋校舎三階建10教室竣工
- 昭和35年 3月12日
第四期工事鉄筋校舎三階建 6 教室及び玄関、
校長室、職員室、宿直室、管理作業員室竣
工、落成式举行
- 昭和36年 7月18日
第五期工事鉄筋校舎三階建 5 教室及び保健
室、会議室竣工
- 昭和36年12月22日
給食室の改装
- 昭和37年4月24日
大阪市立平尾小学校の通学服制定
- 昭和37年 7月18日
第六期工事鉄筋校舎三階建 4 教室及び理科
室、同準備室竣工



初代 木村光繁校長
(昭和31～42年度)



北校舎



保健室



旧講堂

- 昭和39年 1月9日
第七期工事講堂竣工
- 昭和39年 4月
大阪市教育委員会より道徳教育推進校指定
- 昭和39年 6月10日
校歌制定
- 昭和41年 6月16日
創立10年記念式典举行
- 昭和43年 9月9日
プール竣工式举行
- 昭和49年 4月1日
平尾小分校として「小林小学校」独立
- 昭和49年11月30日
ガス暖房設備工事完了
- 昭和50年12月6日
創立20年記念式典举行
- 昭和51年10月19日
北A鉄筋校舎三階建 6教室及び図書館、音楽室竣工
- 昭和56年 3月31日
北A鉄筋校舎三階建 2教室及び図工室、家庭科室竣工落成式举行
- 昭和59年 8月30日
放送室移転工事完了
- 昭和60年11月16日
創立30年記念式典举行
- 昭和61年 8月25日
管理作業員室改装完了
- 昭和61年 8月31日
北校舎外壁改修工事、教室改造工事「保健室」
* 保健室は西校舎一階より北校舎一階に移転
- 昭和62年 1月30日
講堂ガラス窓、入口扉アルミサッシ改修工事完了



二代 酒井一郎校長
(昭和43～45年度)



六代 木村英樹校長
(昭和57～61年度)



多目的室



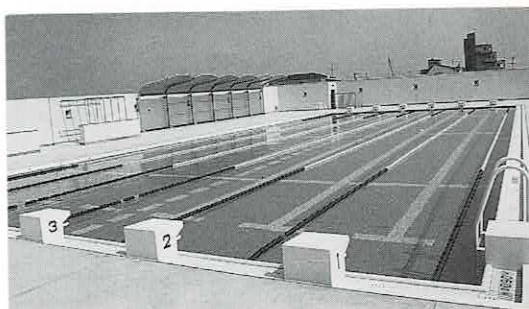
玄 関

平尾小学校40年のあゆみ

- 昭和62年 9月11日
給水設備改良工事竣工
- 昭和62年11月15日
節水装置工事竣工
- 昭和63年 2月29日
西校舎外壁改修工事竣工
- 昭和63年 7月10日
プール・更衣室改修工事竣工
- 昭和63年11月19日
講堂暖房ガス設備工事竣工
- 平成元年 3月31日
多目的室工事竣工
- 平成 2年 2月28日
校門新設・玄関改修工事竣工
- 平成 3年 4月27日
西校舎外壁・音楽室改修工事竣工
- 平成 3年 5月20日
職員休養室改修工事竣工
- 平成 3年 9月30日
事務管理室設置工事竣工
会議室改修工事竣工
- 平成 4年 3月15日
西校舎外壁改修工事竣工
北校舎A屋上鉄柵塗装工事完了
- 平成 5年 2月28日
西校舎屋上改修（防水工事）竣工
- 平成 5年 4月
いきいき活動始まる
- 平成 5年 4月
体育倉庫新築工事竣工
- 平成 5年 7月 9日
特別教室等冷房機械設備工事竣工
- 平成 6年 3月10日
講堂兼体育館及び屋上プール建築工事竣工
- 平成 6年 4月
生涯学習ルーム設置



講堂兼体育館



屋上プール

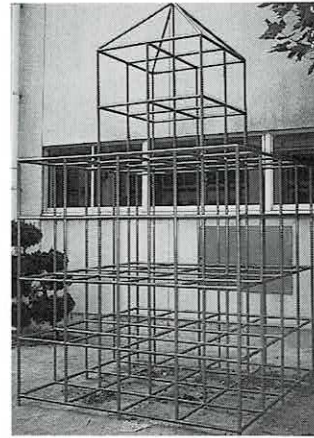


外柵改修



新体育倉庫

- 平成6年4月
ジャングルジム改修工事竣工
- 平成6月12月26日
外柵改修工事竣工
- 平成7年5月
掲揚台設置
- 平成7年7月21日
西校舎教室塗装及び改装工事完了
- 平成7年8月12日
運動場盛土・ローラー整地完了
- 平成7年8月
鳥小屋改修工事竣工
- 平成7年8月31日
北校舎B教室床改修工事竣工
- 平成7年10月1日
創立40年記念運動会が盛大に実施される
- 平成7年10月
北校舎B便所改修工事竣工
- 平成7年11月4日
創立40年記念式典举行



ジャングルジム



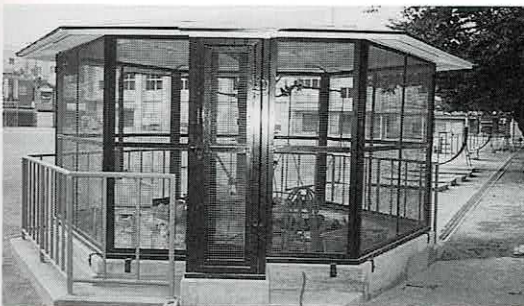
いきいき活動



生涯学習ルーム



生涯学習ルーム



鳥小屋



創立40年記念運動会

平尾小学校での思い出 (歴代校長)



地域とともに

三代

岡 藤 信二郎

(昭和46～49年度)

「本校創立の頃は大げさな言い方をすれば七色の煙が時々校庭に棚引いて、そりゃ大変でしたよ。」と、私が当校に着任した時、さる地域の役員さんから聞かされました。大気汚染の話でした。事実、校内巡視をしてびっくりしました。鉄製だった窓枠は、かなり腐食が進んでいて廊下や教室の窓で開閉のままならぬ所が何か所か見つかったのです。直ぐには大修理も建て替えも無理でしたから姑息な事乍ら窓を木枠に変えたりして急場凌ぎをしました。学校、地域、保護者一体の要請と時代の流れが「子供を大気汚染から守れ」と

進んでくれて、どんどん改められ、新校舎誕生に撃がり感謝しています。

千島公園の丘もまだやっと盛土に草が生え始めた頃でした。地域の活性化が進んで児童増加が著しく小林校が分校から独立しました。当時の平尾校からも沢山の職員が独立校で活躍してくれました。小林校よかったですね。

また忘れられないのは沖縄県の方々が沢山校区内でご活躍で随分と学校や地域の発展に尽力されていたことです。沖縄県羽根地小学校とは今も姉妹校のご縁だと思います。

紙面の都合で意は尽くせませんが新任校長として弱輩だった私に心温まる支援をして下さった当時のPTAの皆様はじめ総力をあげて学校を盛り立てて下さった地域の皆様方に改めて感謝申しあげますと共に、本当に懐かしい思い出を数多く与えてくれた平尾小学校の弥栄を祈念しております。



子どもの夢 平尾の夢 日本の夢

四代

小 滝 孝

(昭和50～52年度)

創立20周年を迎えたのが昭和50年12月6日、児童1170人、教職員46人でした。

「旭光に梅花の校章」だったので、校門の両側に紅白の梅の木を記念に植えてもらったのがついこの間のような気がする。

も早や、平尾小学校は40年の歴史を刻んできたのだ。

常に地域の発展と共に歩んできた平尾小学校は、教育に対する深い理解と、そして協力

を惜しかなかった地域の皆様方の賜であった。

この40年の発展の歴史を思うと、涙が出る程嬉しく思うのは、私一人ではないであろう。「命をたいせつに」と書いた標柱を建ててもらって、子ども達が、交通事故やいじめから解放されることを切に願ったのも思い出の一つである。

今こそ「ひとりひとりの子どもの魂にふれる教育」が求められていると思う。

教育によって、子どもの夢は街の夢、街の夢は日本の夢、日本の夢は世界の夢になっていくものと信じている。

次の50周年は21世紀である。平尾小学校創立40年の夢が、21世紀にけんらんと花開き、梅の香りがふくいくと世界に向かってにおっていくことを願ってやみません。

平尾小学校万才！



在任中の思い出

五代
大西 忠文
(昭和53～56年度)

平尾小学校が創立40年を迎えられますことを心からお慶び申し上げます。

学校は勿論のこと、地域あげてのお慶びのことと存じます。この40年間の道のりは決して平端なものでもなく創立当時のご苦労は勿論のこと実に変転きわまりのない歴史があったことと思います。しかし今も昔も変らぬことは、いつも地域が一体となって学校を愛し学校を育て、学校のためならという気風と伝統があった事と信じております。

思えば17年前の昭和53年4月より、4年間

勤務させていただきました。これといった実績を残すことなく、みなさま方にお世話になりました。

思い出は数々ありますが、特に社会福祉協議会、校友会、PTAの方々が、平尾校の児童のために御指導とお力添えを賜わっていただきました。「少年野球」、「女子児童のボンボン隊」、連日、日が暮れるまでの訓練。又地域にあっては、夏休みの巡視、青少年指導、千島体育館での柔道など、御奉仕下され、いつも頭の下がる思いでした。

一方学校内では毎年人事異動で飯田先生、角先生、村本先生が昇進いたし、区内の校長さん方から平尾小学校は管理職の養成場かとひやかされました。これひとえに地域の皆様様の御支援のおかげと感謝いたしております。

終わりに平尾小学校のますますの発展と、皆々様の御多幸をお祈りいたします。



おめでとう 40年

七代
北庄 司 勉
(昭和62～平成元年度)

平尾小学校の創立40年にあたり、心よりご祝詞を申し上げます。在校生は勿論のこと教職員、PTA、地域の皆様方と共に御慶び申し上げます。

私の前任、木村英樹校長先生（ご冥福お祈り申し上げます）の時に30周年を迎え、その後、3年前の本庄校長先生の時に講堂兼体育館が竣工する等、相ついでおめでたい行事を挙行し年を重ねて充実し発展されていることを教職員OBの一人として嬉しく思っています。

私は昭和62年4月1日から平成2年3月31

日までの3年間、昭和から平成への激動の変化の時代に勤務させていただきました。その間の想い出を3つにしぼって書いてみます。

- 1、運動場を囲んで北と西に植樹された約20本の桜の木と共に四季の移りを肌を感じ諸行事を行ったことです。就任中、4月5月の桜花満開、桜吹雪の下での入学式、始業式が最高で他校では得難い体験です。
- 2、当時、市民に開かれた特色ある学校づくりを設置したり、校門を新設しその周辺を美化することに努力したりしたものでした。
- 3、赴任した年度、PTAの組織づくりが大変難航し、PTA設置と活動の原点に逆上って山北、上島両会長様や役員の方々、村上教頭先生と共に連夜遅くまで知恵をしぼり活動したことです。苦勞の末、初の女性会長として津田様、井上様が相次いで誕生した等、今は懐しく想い出されます。

最後に本校の今後、益々のご発展を心より念願致しています。

平尾小学校での思い出（歴代校長）



地域とともに

三代

岡 藤 信 二 郎

（昭和46～49年度）

「本校創立の頃は大げさな言い方をすれば七色の煙が時々校庭に棚引いて、そりゃ大変でしたよ。」と、私が当校に着任した時、さる地域の役員さんから聞かされました。大気汚染の話でした。事実、校内巡視をしてびっくりしました。鉄製だった窓枠は、かなり腐食が進んでいて廊下や教室の窓で開閉のままならぬ所が何か所か見つかったのです。直ぐには大修理も建て替えも無理でしたから姑息な事乍ら窓を木枠に変えたりして急場凌ぎをしました。学校、地域、保護者一体の要請と時代の流れが「子供を大気汚染から守れ」と

進んでくれて、どんどん改められ、新校舎誕生に撃がり感謝しています。

千島公園の丘もまだやっと盛土に草が生え始めた頃でした。地域の活性化が進んで児童増加が著しく小林校が分校から独立しました。当時の平尾校からも沢山の職員が独立校で活躍してくれました。小林校よかったですね。

また忘れられないのは沖縄県の方々が沢山校区内でご活躍で随分と学校や地域の発展に尽力されていたことです。沖縄県羽根地小学校とは今も姉妹校のご縁だと思います。

紙面の都合で意は尽くせませんが新任校長として弱輩だった私に心温まる支援をして下さった当時のPTAの皆様はじめ総力をあげて学校を盛り立てて下さった地域の皆様方に改めて感謝申し上げますと共に、本当に懐かしい思い出を数多く与えてくれた平尾小学校の弥栄を祈念しております。



子どもの夢 平尾の夢 日本の夢

四代

小 滝 孝

（昭和50～52年度）

創立20周年を迎えたのが昭和50年12月6日、児童1170人、教職員46人でした。

「旭光に梅花の校章」だったので、校門の両側に紅白の梅の木を記念に植えてもらったのがついこの間のような気がする。

も早や、平尾小学校は40年の歴史を刻んできたのだ。

常に地域の発展と共に歩んできた平尾小学校は、教育に対する深い理解と、そして協力

を惜しかなかった地域の皆様方の賜であった。

この40年の発展の歴史を思うと、涙が出る程嬉しく思うのは、私一人ではないであろう。「命をたいせつに」と書いた標柱を建ててもらって、子ども達が、交通事故やいじめから解放されることを切に願ったのも思い出の一つである。

今こそ「ひとりひとりの子どもの魂にふれる教育」が求められていると思う。

教育によって、子どもの夢は街の夢、街の夢は日本の夢、日本の夢は世界の夢になっていくものと信じている。

次の50周年は21世紀である。平尾小学校創立40年の夢が、21世紀にけんらんと花開き、梅の香りがふくいくと世界に向かってにおっていくことを願ってやみません。

平尾小学校万才！



在任中の思い出

五代
大西 忠文
(昭和53～56年度)

平尾小学校が創立40年を迎えられますことを心からお慶び申し上げます。

学校は勿論のこと、地域あげてのお慶びのことと存じます。この40年間の道のりは決して平端なものでなく創立当時のご苦労は勿論のこと実に変転きわまりのない歴史があったことと思います。しかし今も昔も変らぬことは、いつも地域が一体となって学校を愛し学校を育て、学校のためならという気風と伝統があった事と信じております。

思えば17年前の昭和53年4月より、4年間

勤務させていただきました。これといった実績を残すことなく、みなさま方にお世話になりました。

思い出は数々ありますが、特に社会福祉協議会、校友会、PTAの方々が、平尾校の児童のために御指導とお力添えを賜わっていただきました。「少年野球」、「女子児童のポンポン隊」、連日、日が暮れるまでの訓練。又地域にあっては、夏休みの巡視、青少年指導、千島体育館での柔道など、御奉仕下され、いつも頭の下がる思いでした。

一方学校内では毎年人事異動で飯田先生、角先生、村本先生が昇進いたし、区内の校長さん方から平尾小学校は管理職の養成場かとひやかされました。これひとえに地域の皆様様の御支援のおかげと感謝いたしております。

終わりに平尾小学校のますますの発展と、皆様様の御多幸をお祈りいたします。



おめでとう 40年

七代
北庄 司 勉
(昭和62～平成元年度)

平尾小学校の創立40年にあたり、心よりご祝詞を申し上げます。在校生は勿論のこと教職員、PTA、地域の皆様方と共に御慶び申し上げます。

私の前任、木村英樹校長先生（ご冥福お祈り申し上げます）の時に30周年を迎え、その後、3年前の本庄校長先生の時に講堂兼体育館が竣工する等、相ついでおめでたい行事を挙行し年を重ねて充実し発展されていることを教職員OBの一人として嬉しく思っています。

私は昭和62年4月1日から平成2年3月31

日までの3年間、昭和から平成への激動の変化の時代に勤務させていただきました。その間の想い出を3つにしばって書いてみます。

- 1、運動場を囲んで北と西に植樹された約20本の桜の木と共に四季の移りを肌を感じ諸行事を行ったことです。就任中、4月5月の桜花満開、桜吹雪の下での入学式、始業式が最高で他校では得難い体験です。
- 2、当時、市民に開かれた特色ある学校づくりを設置したり、校門を新設しその周辺を美化することに努力したりしたものでした。
- 3、赴任した年度、PTAの組織づくりが大変難航し、PTA設置と活動の原点に逆上って山北、上島両会長様や役員の方々、村上教頭先生と共に連夜遅くまで知恵をしぼり活動したことです。苦勞の末、初の女性会長として津田様、井上様が相次いで誕生した等、今は懐しく想い出されます。

最後に本校の今後、益々のご発展を心より念願致しています。

平尾小学校での思い出（歴代校長）



地域とともに

三代

岡 藤 信二郎

（昭和46～49年度）

「本校創立の頃は大げさな言い方をすれば七色の煙が時々校庭に棚引いて、そりゃ大変でしたよ。」と、私が当校に着任した時、さる地域の役員さんから聞かされました。大気汚染の話でした。事実、校内巡視をしてびっくりしました。鉄製だった窓枠は、かなり腐食が進んでいて廊下や教室の窓で開閉のままならぬ所が何か所か見つかったのです。直ぐには大修理も建て替えも無理でしたから姑息な事乍ら窓を木枠に変えたりして急場凌ぎをしました。学校、地域、保護者一体の要請と時代の流れが「子供を大気汚染から守れ」と

進んでくれて、どんどん改められ、新校舎誕生に撃り感謝しています。

千島公園の丘もまだやっと盛土に草が生え始めた頃でした。地域の活性化が進んで児童増加が著しく小林校が分校から独立しました。当時の平尾校からも沢山の職員が独立校で活躍してくれました。小林校よかったですね。

また忘れられないのは沖縄県の方々が沢山校区内でご活躍で随分と学校や地域の発展に尽力されていたことです。沖縄県羽根地小学校とは今も姉妹校のご縁だと思います。

紙面の都合で意は尽くせませんが新任校長として弱輩だった私に心温まる支援をして下さった当時のPTAの皆様はじめ総力をあげて学校を盛り立てて下さった地域の皆様方に改めて感謝申し上げますと共に、本当に懐かしい思い出を数多く与えてくれた平尾小学校の弥栄を祈念しております。



子どもの夢 平尾の夢 日本の夢

四代

小 滝 孝

（昭和50～52年度）

創立20周年を迎えたのが昭和50年12月6日、児童1170人、教職員46人でした。

「旭光に梅花の校章」だったので、校門の両側に紅白の梅の木を記念に植えてもらったのがついこの間のような気がする。

も早や、平尾小学校は40年の歴史を刻んできたのだ。

常に地域の発展と共に歩んできた平尾小学校は、教育に対する深い理解と、そして協力

を惜しかなかった地域の皆様方の賜であった。

この40年の発展の歴史を思うと、涙が出る程嬉しく思うのは、私一人ではないであろう。「命をたいせつに」と書いた標柱を建ててもらって、子ども達が、交通事故やいじめから解放されることを切に願ったのも思い出の一つである。

今こそ「ひとりひとりの子どもの魂にふれる教育」が求められていると思う。

教育によって、子どもの夢は街の夢、街の夢は日本の夢、日本の夢は世界の夢になっていくものと信じている。

次の50周年は21世紀である。平尾小学校創立40年の夢が、21世紀にけんらんと花開き、梅の香りがふくいくと世界に向かってにあっていくことを願ってやみません。

平尾小学校万才！



在任中の思い出

五代
大西 忠文

(昭和53～56年度)

平尾小学校が創立40年を迎えられますことを心からお慶び申し上げます。

学校は勿論のこと、地域あげてのお慶びのことと存じます。この40年間の道のりは決して平端なものではなく創立当時のご苦労は勿論のこと実に変転きわまりのない歴史があったことと思います。しかし今も昔も変らぬことは、いつも地域が一体となって学校を愛し学校を育て、学校のためならという気風と伝統があった事と信じております。

思えば17年前の昭和53年4月より、4年間

勤務させていただきました。これといった実績を残すことなく、みなさま方にお世話になりました。

思い出は数々ありますが、特に社会福祉協議会、校友会、PTAの方々が、平尾校の児童のために御指導とお力添えを賜わっていただきました。「少年野球」、「女子児童のボンボン隊」、連日、日が暮れるまでの訓練。又地域にあっては、夏休みの巡視、青少年指導、千島体育館での柔道など、御奉仕下され、いつも頭の下がる思いでした。

一方学校内では毎年人事異動で飯田先生、角先生、村本先生が昇進いたし、区内の校長さん方から平尾小学校は管理職の養成場かとひやかされました。これひとえに地域の皆様様の御支援のおかげと感謝いたしております。

終わりに平尾小学校のますますの発展と、皆様様の御多幸をお祈りいたします。



おめでとう 40年

七代
北 庄 司 勉

(昭和62～平成元年度)

平尾小学校の創立40年にあたり、心よりご祝詞を申し上げます。在校生は勿論のこと教職員、PTA、地域の皆様方と共に御慶び申し上げます。

私の前任、木村英樹校長先生（ご冥福お祈り申し上げます）の時に30周年を迎え、その後、3年前の本庄校長先生の時に講堂兼体育館が竣工する等、相ついでおめでたい行事を挙行し年を重ねて充実し発展されていることを教職員OBの一人として嬉しく思っています。

私は昭和62年4月1日から平成2年3月31

日までの3年間、昭和から平成への激動の変化の時代に勤務させていただきました。その間の想い出を3つにしばって書いてみます。

- 1、運動場を囲んで北と西に植樹された約20本の桜の木と共に四季の移りを肌を感じ諸行事を行ったことです。就任中、4月5月の桜花満開、桜吹雪の下での入学式、始業式が最高で他校では得難い体験です。
- 2、当時、市民に開かれた特色ある学校づくりを設置したり、校門を新設しその周辺を美化することに努力したりしたものでした。
- 3、赴任した年度、PTAの組織づくりが大変難航し、PTA設置と活動の原点に逆上って山北、上島両会長様や役員の方々、村上教頭先生と共に連夜遅くまで知恵をしぼり活動したことです。苦勞の末、初の女性会長として津田様、井上様が相次いで誕生した等、今は懐しく想い出されます。

最後に本校の今後、益々のご発展を心より念願致しています。



最善つくす 平尾の子

八代

本庄 一雄

(平成2～5年度)

着任した平成2年の春は例年になく早く、翌4月3日に平尾公園で敬老花見の会がありました。日頃の丹精でみごとな公園の桜、少女バレーや少年野球の育成、社福や青指の活動、盛大な敬老お祝いの会など、地域のまとまりと情熱を感じてきました。

平尾の子は、暑さ寒さを友として、何事にも最善を尽くす努力をしてきました。

平成2年11月、第一回小体連スポーツ交歓会が長居公園でありました。当時は区で1校。

港区に入り交歓しました。6年生全員のリレーでは殆どのチームが1位。「平尾は強い」といわれて強い励みになりました。

平成2年度末に土俵マットで平尾部屋ができました。平成3年度からのわんぱく相撲では、毎年、横綱・大関などが輩出しました。

4年3月にプール付き講堂兼体育館の建設が始まり、たっぷり水を含んだ桜樹達が伐られました。小枝の桜が、持ち帰った児童達の各家庭で咲きました。その後、多目的室で入学式をしたり、照明灯を付けたり、半分の運動場で春秋の運動会をしたり、平尾グラウンドや小林小学校のプールを借りたりしました。

6年3月に竣工記念のフェスティバルや式典や祝賀会やミニバス交歓会が行われました。

ふれあい教育・学校週5日制・いきいき教室等、ご理解とご支援で過ぎた4年間でした。



創立40年を 祝い思う

村上 準一

(平成3年度末)

平尾小学校創立40年、おめでとうございます。

今、目の前の立派な講堂兼体育館を備えたすばらしい学校を見る時、歴代の教職員の方々、また関係した多くの方々のご尽力の結集の賜と、かつて当校に在職した私として、感慨もひとしおです。

本校40年の歴史の中で特筆すべき事は多くあったと思います。その中でも、世界にはばたいたオリンピック選手が育った事が記憶に新しいところです。今後もこのように、文化面や学術面でも、グローバルに活躍される方々が、多く出る事を期待しています。

過日、榎崎教頭先生に平尾小学校の現況に

についてお聞きしました。アクティヴタイムで課題に取り組む児童達の話がありました。

将来の我が国を担っていく子ども達が、社会の変化・科学の進展・氾濫する情報の中で、その社会に適応していく素地が、きっと培われていくものと、うれしく思っています。

今後共平尾小学校が、地域の教育・文化・体育の中心（センター）としての役割を果たすと共に、在学する児童が個性豊かに育ち、自己実現の出来る場として発展する事を願っています。



ゆずり葉の心

平尾地域社会福祉協議会
副会長

神谷 正一

40年おめでとう!!

正門前道路に植込まれた街路樹「ゆずり葉」は30周年当時は若木でした。今では立派な成長木となり登下校の学童達をやさしく見守っています。この木は新しい葉が伸びてから古い葉が落ちるので譲り葉とも言います。

30周年の時6年生だった人達は既に新社会人となり地域リーダーの手伝いを立派にこなしている。これが先に言った。ゆずり葉の心なのであります。50周年の時には今の6年生の中からの後継者が育つ事を期待し平尾小学校の大きな発展を祈ります。

頑張って

もっと世界へ

卒業生

宮城 茂

(4期生)

創立40年。4年生までしかいなかった学校から、今や7千人をこえる卒業生がいて、その全員が「身を立て、名を挙げ〜やよ励めよ」の『螢の光』の歌詞のままに頑張っています。

頑張って世界一になった体操選手、バレーボール・ボクシングの選手、なぎなたの名手、作曲家など、平尾小出身の誇りという大仰なもの言いではなく、頑張れば報いられる世界の起点が平尾小にあると言えるでしょう。

いつも、いつまでも頑張れる子供達を創る平尾小であることを心より願っています。

同窓生と思い出話に 花が吹く

卒業生

向井 美佐子

(10期生)

創立40年、おめでとうございます。30数年毎日母校の校舎を見ながら暮して来ました。私の入学時は、周囲を有刺鉄線で囲っており、早い話どこからでも出入が出来ました。

在校中の思い出は数知れずあります。校庭の小屋にいた猿の次郎、六年男子の相撲体操、南恩加島小学校まで歩いていったプールの授業。冬、当番の日に重い石炭を運んだこと・ダルマストーブで給食のパンを焼いてくれた、丹羽先生。同窓生の人達と顔を合わせる度思い出話に花を咲かせています。50周年には、孫の運動会を見ていることと思います。

ボタンの校章が 懐かしく

卒業生

草野 郁代

(13期生)

創立40年おめでとうございます。

40年のこの年に、私の子供が平尾小に在籍し、一緒に祝える事を嬉しく思っています。

当時北館は木造2階建てでした。プールも無く南恩小に借りに行き、ちょっと惨めな思いをした事。珍らしく雪が積った朝、授業のベルが鳴っても一緒に雪合戦をしてくれた先生の事。制服は薄茶色のブラウスに今と同じ上下、ボタンには校章が付いていました。その校章も懐かしく、見る度に校歌が浮びます。これからも平尾の子供達が、健やかに、光り、輝く事を願っています。

教 職 員 名 簿 (昭和61年度～平成7年度)

職 名	氏 名	赴任年・月	転出年・月
校長	木村 英樹	昭57. 4	昭62. 3
教頭	村上 準一	61. 4	平 4. 3
管理作業員	山口 達雄	32. 4	昭62. 10
給食調理員	岡田 敬子	45. 6	平 3. 3
教諭	川辺 正信	53. 4	昭63. 3
教諭	石田 桂子	53. 7	62. 3
管理作業員	亀井 金治郎	54. 4	62. 10
教諭	佐藤 仁	55. 4	62. 3
教諭	寺田 忠承	55. 4	62. 3
教諭	笹田 ハツ子	55. 4	62. 3
教諭	今村 隆恵	55. 4	62. 3
給食調理員	今田 伸子	55. 7	平 6. 3
教諭	高本 和夫	56. 4	3. 3
教諭	藤沢 寿男	56. 4	3. 3
教諭	喜多 敬子	56. 4	昭63. 3
教諭	西本 章子	56. 4	63. 3
教諭	東谷 裕美子	56. 4	63. 3
事務主事	西川 貴子	56. 4	平元. 3
給食調理員	園田 百合子	56. 7	昭63. 3
教諭	土橋 義之彦	57. 4	平元. 3
教諭	上山 品哲	57. 7	元. 3
教諭	山澤 峰子	57. 4	2. 3
教諭	八田 千恵子	57. 4	元. 3
給食調理員	井上 淳子	58. 2	4. 3
教諭	田上 泰史	59. 4	2. 3
教諭	国府 隆子	59. 4	4. 3
教諭	倉橋 義範	60. 4	4. 3
養護教諭	西水 ひろみ	60. 4	昭61. 3
教諭	宇城 弘文	61. 4	平 5. 3
教諭	藤原 保子	61. 4	5. 3
教諭	福田 早智子	61. 4	5. 3
教諭	松本 起佐	61. 4	5. 3
教諭	笠井 恵美子	61. 4	5. 3
教諭	博多屋 和美子	61. 4	6. 3
教諭	浜口 敬子	61. 4	5. 3
講師	尼子 裕子	61. 4	2. 3
校長	北庄 司勉	62. 4	2. 3
教諭	青木 勝美	62. 4	現
教諭	檜崎 純一	62. 4	6. 3
教諭	彌城 精一	62. 4	6. 3
教諭	本郷 セイコン	62. 4	6. 3
講師	神鳥 キン	62. 6	昭63. 12
管理作業員	三宅 正勝	62. 10	現

職 名	氏 名	赴任年・月	転出年・月
管理作業員	塚本 賢治	昭62. 10	現
教諭	小山 喜美子	63. 4	平 7. 3
教諭	堂北 清美	63. 4	3. 3
教諭	原田 聰子	63. 4	7. 3
講師	渡部 宏二	63. 4	昭63. 12
講師	室田 久美子	63. 10	平元. 3
教諭	横田 隆文	平元. 4	現
教諭	片岡 恭子	元. 4	現
教諭	玉置 政子	元. 4	平 3. 8
事務主事	森田 昭彦	元. 4	現
講師	中村 裕子	元. 4	平元. 7
講師	西本 小夜子	元. 4	2. 3
校長	本庄 一雄	2. 4	6. 3
給食調理員	寺岡 恭子	2. 6	現
教諭	坂中 清子	3. 4	現
教諭	見津 尚子	3. 4	現
講師	時吉 由美子	3. 4	平 4. 3
講師	岡本 義隆	3. 9	4. 3
給食調理員	尾形 恵美子	3. 4	現
講師	師長 友千代	4. 2	平 4. 7
教諭	頭橋 本唯明	4. 4	7. 3
教諭	久野 伸夫	4. 4	現
教諭	筒井 節子	4. 4	現
教諭	田倉 千恵子	4. 4	現
養護教諭	島田 恵子	4. 4	現
講師	国府 隆子	4. 4	平 5. 3
講師	師北 條美子	4. 9	現
教諭	論山 本義	5. 4	現
教諭	論田 村英	5. 4	現
教諭	論吉 田昌	5. 4	現
教諭	論大 江須	5. 4	現
教諭	論西 山幸	5. 4	現
教諭	論守 野幸	5. 4	現
教諭	論片 田美	5. 4	現
校長	若狭 弘之	6. 4	現
教諭	論尾 崎政	6. 4	平 7. 3
教諭	論三 国喜	6. 4	現
教諭	論井 原幸	6. 4	現
給食調理員	頭奥 村則	6. 4	現
教諭	論檜 崎純	7. 4	現
教諭	論呉 屋永	7. 4	現
教諭	論杉 山美	7. 4	現
教諭	論東 元イ	7. 4	現

創立以来のPTA会長

敬称略

昭和31年度	故 津 波 謙 吉	昭和41年度	久 高 幸 進	昭和51年度	藤 川 実
" 32年度	故 津 波 謙 吉	" 42年度	富 野 多計男	" 52年度	小 沢 勝 彦
" 33年度	寒 竹 米 一	" 43年度	寺 本 正 男	" 53年度	故 鹿 谷 正 一
" 34年度	寒 竹 米 一	" 44年度	松 本 寿三良	" 54年度	諸見里 安 雄
" 35年度	久 高 幸 進	" 45年度	輪 野 需	" 55年度	故 田 中 明
" 36年度	久 高 幸 進	" 46年度	長 田 豊 治	" 56年度	仲 本 英 夫
" 37年度	中 道 良 明	" 47年度	中 道 良 明	" 57年度	故 田 中 明
" 38年度	中 道 良 明	" 48年度	中 道 良 明	" 58年度	山 北 与士雄
" 39年度	鹿 戸 伊三郎	" 49年度	松 尾 勇	" 59年度	山 北 与士雄
" 40年度	鹿 戸 伊三郎	" 50年度	故 岡 部 豊治郎	" 60年度	上 島 昇

元PTA顧問

故 浅野藤太郎

故 村松 道蔵

昭和61年度以降のPTA会長

上島 昇



＜昭和61年度＞

山北与士雄



＜昭和62年度＞

津田 一恵



＜昭和63年度＞

井上 倫子



＜平成元年度＞

浅野千代子



＜平成2年度＞

田尻 克



＜平成3年度＞

亀山 源作



＜平成4年度＞

岸口 正樹



＜平成5年度・7年度＞

北浦 寿蔵



＜平成6年度＞

昭和61年度以降のPTA役員

年度／役名	会 長	副 会 長		書 記	会 計	会計監査委員長
昭和61年度	上島 昇	須原 陸	宮里 初枝	島田まり子	児玉 朝子	西村 方富
“ 62年度	山北与士雄	内野 芳博	高城 弘子	津田 一恵	島田まり子	西村 方富
“ 63年度	津田 一恵	上島 昇	中島 育子	土橋 義之	坂下かよ子	高城 弘子
平成元年度	井上 倫子	梅本 哲男	松野 直子	堂北 清美	安藤まゆみ	入船 朝子
“ 2 年度	浅野千代子	長浜 俊彦	新浜みつ子	菅 恵美子	窪田 裕子	田尻 克
“ 3 年度	田尻 克	亀山 源作	松尾真佐子	山下 順子	谷川 秀子	永野 洋子
“ 4 年度	亀山 源作	岸口 正樹	高岡 千晶	江原維久子	比嘉由美子	中塚八寿子
“ 5 年度	岸口 正樹	北浦 寿蔵	東浦 弘子	田岡 和子	高畠 陽子	高岡 千晶
“ 6 年度	北浦 寿蔵	牧 利文	武井 恵子	草野 郁子	松下まり子	松浦美登利
“ 7 年度	岸口 正樹	上田 大樹	松下まり子	草野 郁子 福寿ひとみ	赤根 夏子 杉山美奈子	宮城 茂

現在の教職員



青木 勝美	呉屋 永光	山本 義則	塚本 賢治	三宅 正勝	尾形恵美子	寺岡 恭子	奥村 則子	片田 美佳	見津 尚子	吉田 昌子
	井原 幸子	東元イツ子	島田 恵子	森田 昭彦	杉山美奈子	田倉千恵子	西山ゆかり	大江須美子	北條 美子	
片岡 恭子	横田 隆文	田村 英巳	筒井 節子	若狭 弘之	榎崎 純一	三国喜代史	坂中 清子	守野 幸子	久野 伸夫	

本校校医・薬剤師



内科医
一ノ名 甲



耳鼻科医
肥塚 典子



眼科医
阿部 圭助



歯科医
磯上 正夫



薬剤師
宮内 正純

本校の教育

学校教育目標

☆進んで学ぶ子
☆思いやりのある子
☆たくましい子

望ましい児童像

- ★自ら考え、主体的に判断し、進んで課題解決に取り組む子。
- ★人や自然や環境への思いやりを大切にし、共に助け合い高め合う子。
- ★学校や家庭・地域の生活体験に、たくましく立ち向かい最後までやりぬく子。

教科・道徳・特別活動の指導

生活指導

健康の管理と指導

家庭・地域の教育力

平成7年度 教育指導の計画

学校教育目標

○教科指導

基礎的・基本的な内容を身につける。

○道徳指導

友達を理解し、互いに助け合い思いやる心を育てる。

○特別活動

話し合いが活発になるような活動の場を工夫する。

○学校経営の重点

自ら学ぶ意欲を育てる教育活動を推進する。

○生活指導

きまりある、学校生活をする。

○健康の管理と指導

健康な生活を実践する良い習慣を身につける。

○努力目標

学校を美しくする。

○教員研修計画

授業研究・研究会・研修会等を通して、指導力の向上を図る。



入学式



交通安全指導



児童集会



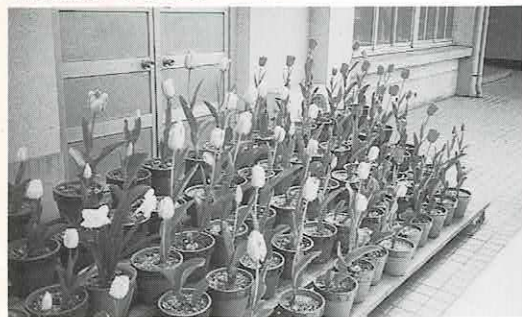
林間指導（高野山）5年



林間指導（鉢伏高原）6年



七夕集会



チューリップ栽培



ミニトマトの栽培



水泳交歓会



プール水泳

行事



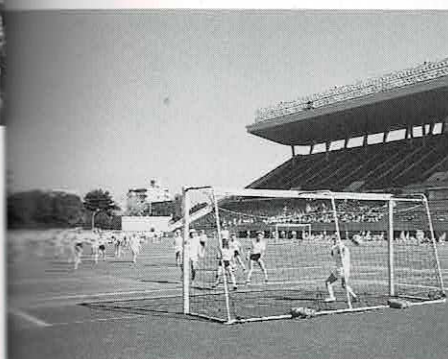
創立40年記念運動会



修学旅行



ふれあい学習参観



スポーツ交歓会



卒業遠足（六甲人工スキー場）



作品展



業前運動



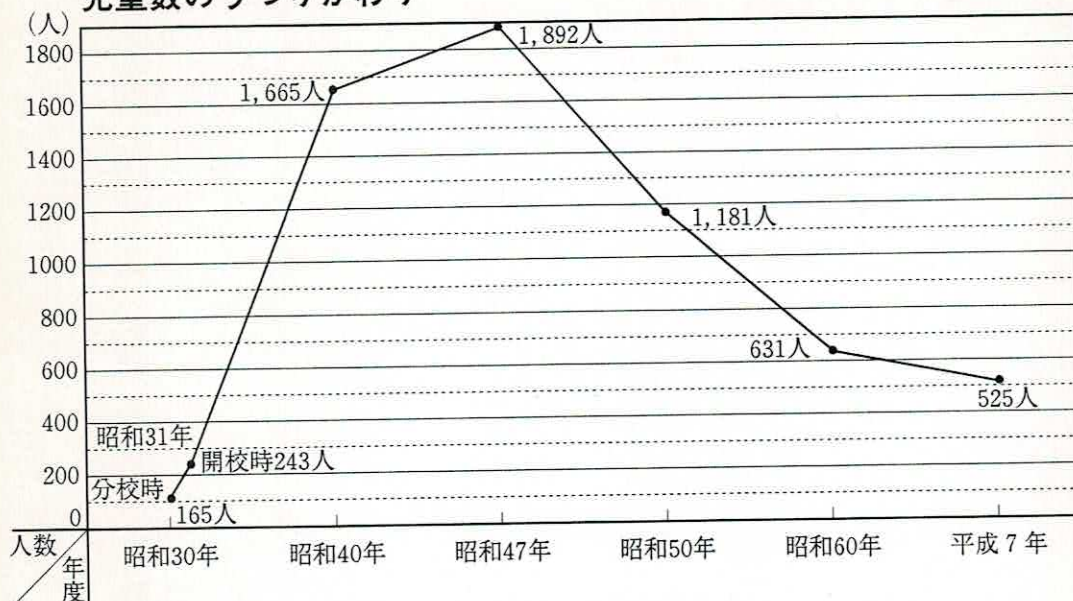
ウインターカーニバル



卒業式

学校のようす

児童数のうつりかわり

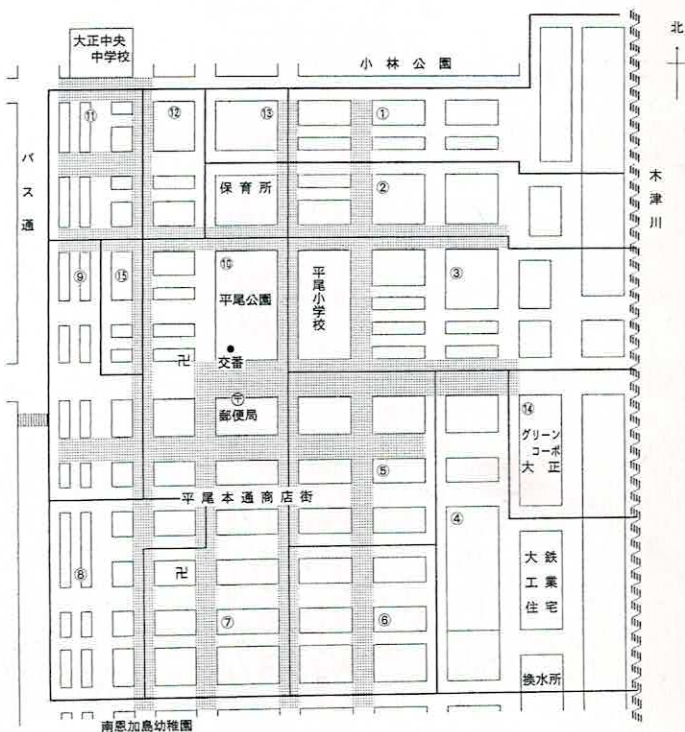


校 区

通学専用道路 地区境界線 ①……地区名

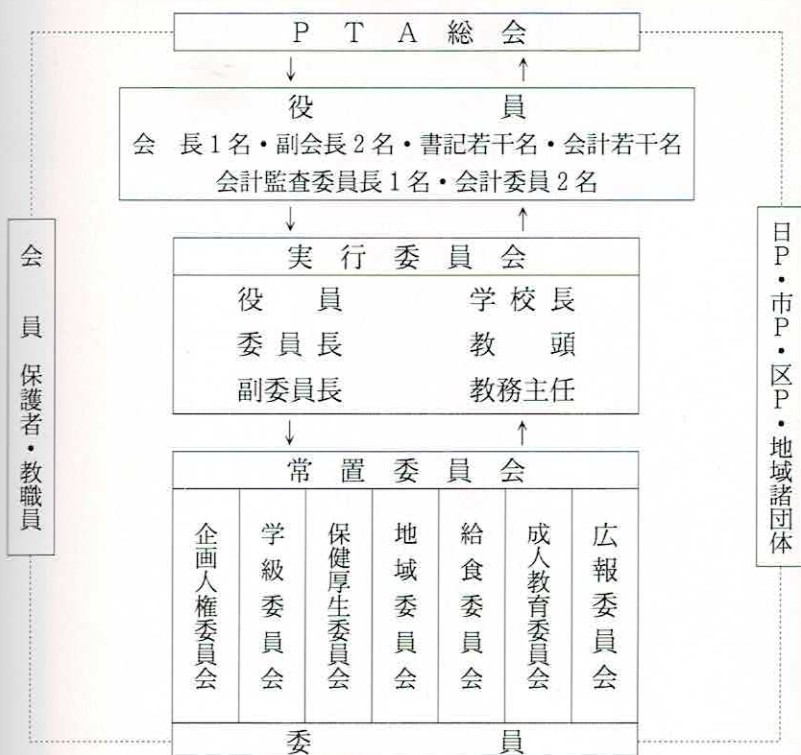
平成7年度児童数 (10月)

学年	学級数	人数
1	3	88
2	3	93
3	2	77
4	3	88
5	3	92
6	3	87
なかよし 学級	1	
計	18	525



PTA組織と活動

● PTA運営機構



給食試食会

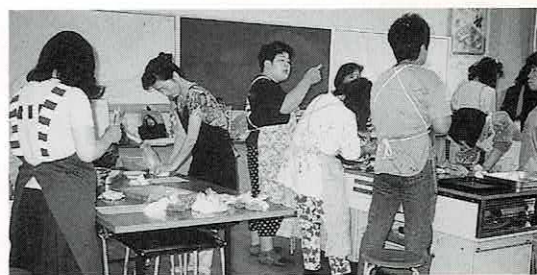


親子プール

● PTA活動のようす



実行委員（平成7年度）



クッキング教室



交通安全運動



地区清掃

校区のようす



平尾公園



平尾商店街



落合下の渡し



大正通り



平尾会館

学校の屋上より（北側）



平成7年1月17日
阪神・淡路大震災時の地区の様子

地域の活動 (児童対象)



子供会軟式少年野球部



子供会少女バレーボール部



少年スポーツクラブ ミニバスケットボール部



わんぱく相撲



大正区民祭りポンポン隊パレード



大正区民祭り小学校対抗リレー



大正区民まつり親と子ののど自慢



大正区子供会連合会キックベースボール大会

平尾小学校創立40年記念事業委員会

(順不同敬称略)

	平尾地域 (社協・連合町会・民生・婦人会・老人会・体指・子供会・青指指)	校友会	P T A	学 校
委 員 長	中道 良明			
副委員長	大城 眞榮 神谷 正一 富野多計男 神谷 清子 久高 幸進 輪野 需 麻野 彦治	藤川 実	岸口 正樹 上山 大樹 松下まり子	
総 務 部 (企画委員)	鹿戸伊三郎 森 隆子 上島 敏子 上山 昭英 盛山 潤三 丹治 直幸 泉 豊次 井上ナミ子	長田 豊治	草野 郁代 網干 信夫 藤川 和美	教 頭
会 計	松尾 勇 森 喬 森井 康寛	上島 昇	赤根 夏子 牧 利文 福寿ひとみ	杉 山
会計監査	榊 信一 栢木 芳昌	山北与士雄	吉田 正人 宮城 茂	
A委員会 (記事事業)	泉 洋 寺本 正男 馬場添三郎 湊川 忠夫 児玉 千秋 山田カヅエ 金城 勝彦 山口禮一郎	井上 倫子 諸見里安雄	宮城久美子 伊藤百合子 八木 道子 平山 景子	全職員
B委員会 (記念式典)	小澤 勝彦 衣笠 重信 榊 正一 須原 陸 山本 正弘 山田ヒサ子 源間喜久子 外間 光 山野喜代子 衣笠 愛子	中本 英夫 津田 一恵 北浦 寿蔵	下村 広子 照屋 貴子 牧 佳織 藤沢 和江	全職員
C委員会 (記念誌)	橋本 欣二 竹田ヨシ子 江本 常美 佐藤 誠一 仲田 耕人 武井 恵子 新浜 正昭	浅野千代子 田尻 克 亀山 源作	眞喜志直美 山元 幸子 宮城 恵子 吉田 敏子	久野・筒井 坂中・青木 田倉・吉田
顧問参与	谷山 武雄 寒竹 米一 宮城考次郎 松本寿三良			学校長

校区内各種団体役・委員・名簿 (平成7年度団体) (順不同・敬称略)

平尾地域社会福祉協議会

役 名	氏 名
会 長	中道 良明
副 会 長	大城 眞榮
"	神谷 正一
"	神谷 清子
会 計	鹿戸伊三郎
監 事	榊 信一
"	栢木 芳昌
"	湊川 忠夫
青少年部会	
部会長	小澤 勝彦
副部会長	岸口 正樹
"	佐藤 誠一
家庭福祉部会	
部 会 長	輪野 需
副 部 会 長	富野多計男
"	山田ヒサ子
老人福祉部会	
部 会 長	久高 幸進
副 部 会 長	森 喬
"	馬場添三郎
広報部会	
部 会 長	神谷 正一
副 部 会 長	森井 康寛
"	松尾 勇
ボランティア部会	
部会長	神谷 清子
副 部 会 長	森 隆子
"	上島 敏子

大正区地域振興会 (大正区赤十字奉仕団)

平尾町会連合会 (平尾連合赤十字奉仕団)

役 名	氏 名
連合会長	大城 眞榮
第1町会長	寺本 正男
" 2 "	山口禮一郎
" 3 "	栢木 芳昌
" 4 "	湊川 忠夫
" 5 "	大城 眞榮
" 6 "	宮城考次郎
" 7 "	森井 康寛
" 8 "	衣笠 重信
" 9 "	麻野 彦治
" 10 "	須原 陸
" 11 "	橋本 欣二
" 12 "	泉 洋
" 13 "	鹿戸伊三郎
" 14 "	榊 信一
" 15 "	馬場添三郎
" 16 "	榊 正一

大正区保護司会

役 名	氏 名
区副会長	久高 幸進
区理事	中道 良明
区監事	富野多計男
区会員	児玉 千秋
"	松尾 勇
"	上島 昇
名誉会員	谷山 武雄
"	西川 貴枝

平尾地区

平尾地区民生委員協議会

役 名	氏 名
委員長	中道 良明
副委員長	輪野 需
委員	上山 昭英
"	森 喬
"	外間 光
"	久高 幸進
"	山田ヒサ子
"	源間喜久子
"	盛山 潤三
"	金城 勝彦
"	山野喜代子
"	山口禮一郎
"	丹治 直幸
主任児童委員	橋本 欣二
大阪市名誉民生委員	谷山 武雄
"	児玉千鶴子
"	神谷 正一
"	山田カヅエ

大正区婦人団体協議会・平尾婦人会

役 名	氏 名
会長	神谷 清子
副会長	森 隆子
"	上島 敏子
書記	杉中きぬ子
"	竹田ヨシ子
会計	酒井 文子
"	奥田 洋子
会計監査	門脇キヨ子
"	堺 愛子

老人会

役 名	氏 名
松のクラブ会長	泉 豊次
寿会会長	井上ナミ子

平尾地域ネットワーク委員会

役 名	氏 名
委員長	中道 良明
副委員長	大城 眞榮
〃	神谷 正一
〃	神谷 清子

大正区体育厚生協会・体育指導委員会

役 名	氏 名
会計	大城 眞榮
常任理事	中道 良明
〃	江本 常美
理 事	仲田 耕人
〃	神谷 清子
体育指導委員	宮城 茂
〃	野田 和美

大正区子ども会育成連合会協議会

役 名	氏 名
安全対策部長	山本 正弘
平尾子ども会理事	岸口 正樹
〃	佐藤 誠一

平尾青少年指導員

岸口 正樹
藪田 和廣
佐藤 誠一
片山 裕史
山本 正弘
橋本 寿雄
伊差川 厚
蒲池 朋子
長谷川真美
中村 千里
土地 里美
山口 博美
実成 清美

平尾青少年福祉委員

小澤 勝彦
藤川 寛
田尻 克
亀山 源作
竹田ヨシ子
奥田 洋子
清水 孝子
川述千代子
森 孝子
稲葉 彰子
天野 美枝
須原 隆
泉 洋
橋本 欣二

平尾小学校いきいき活動

役 名	氏 名
実行委員会委員長	岸口 正樹
副委員長	中道 良明
〃	大城 眞榮
指導委員	岸口 勝好
〃	松井 武雄
地域指導員	松尾真佐子

平尾小学校体育施設開放事業

役 名	氏 名
運営委員会委員長	岸口 正樹
副委員長	中道 良明
〃	大城 眞榮

平尾小学校生涯学習ルーム

役 名	氏 名
運営委員長	中道 良明
副委員長	大城 眞榮
〃	岸口 正樹
総務	松下まり子
会計	赤根 夏子
会計監査	神谷 正一
生涯学習推進員	衣笠 愛子
管理指導員	武井 恵子
講師	岸本 勝好
〃	高野 良子
〃	西中 春美
〃	八木 道子
〃	知名 初美

平尾小学校校友会

役 名	氏 名
会長	中道 良明
副会長	富野多計雄
〃	藤川 実
会計	小澤 勝彦
〃	諸見里安雄
総務	岸口 正樹

平尾小学校同窓会

役 名	氏 名
会長	新浜 正昭
副会長	宮城 茂
〃	岸口 正樹
書記	向井美佐子
〃	呉屋 永光
〃	草野 郁代
会計	上村 一夫
〃	武井 恵子
会計監査	中塚 幹雄
〃	赤根 昭治
〃	角田 信昭

あ　と　が　き

創立40年も貴重な歴史上の節目であり、沿革史等の集録は当然として、紙面の都合で創立30年より現在に至る10年間の「あゆみ」を重点的に掲載しましたが、過去は現在と未来のためにある意義からも、未来に向かって21世紀に生きる児童の将来に、本誌が「生涯教育」の一助ともなればと大いに期待するところであります。

諸般の事情で、内容写真はすべて「モノクローム」となり、色彩的には若干淋しい感がいたしますが、思い出の一駒として、深く皆様の脳裏に焼きつくものと信じて疑いません。

末尾になりましたが記念誌発行に際して、真心こもるご寄稿・資料・写真等ご提供をいただきました方々と、誠に短時日ご多忙のなかを編纂・出版に格段のご尽力下さいました諸賢に、心より感謝申し上げます。

記念誌事業委員会企画委員 鹿 戸 伊三郎

創 立 40 年 記 念 誌

発行年月日 平成7年11月4日
編集・発行 大 阪 市 立 平 尾 小 学 校
創立40年記念事業委員会
大阪市大正区平尾2-21-28
電話(06)551-8600

印刷…コトブキ印刷所

